

グローリー株式会社 2015年3月期 第2四半期累計期間

GLORY

1 連結業績の概要

1) 連結業績概要	…P. 2
2) 売上高の変動要因	…P. 3
3) 営業利益の変動要因	…P. 4

2 連結業績の詳細

1) セグメント別売上高・営業利益	…P. 5
2) セグメント別売上高・営業利益(予想比)	…P. 12
3) 設備投資他	…P. 13
4) 損益計算書・包括利益計算書	…P. 14
5) 貸借対照表	…P. 15



3 2015年3月期 セグメント別事業計画

1) 市場環境認識	…P. 16
2) 海外市場	…P. 17
3) 金融市場	…P. 18
4) 流通・交通市場	…P. 20
5) 遊技市場	…P. 21
6) その他	…P. 22

4 2015年3月期 業績予想

1) 2015年3月期 業績予想	…P. 23
2) セグメント別売上高・営業利益	…P. 24
3) 海外地域別売上高	…P. 26
4) 設備投資他	…P. 27

5 その他の情報

1) 2015年3月期の配当について	…P. 28
--------------------	--------

※当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算の増減率とは異なる場合があります。

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。

2015年3月期 第2四半期累計期間



連結業績の概要

連結業績概要 前年同期比

売上高

海外市場、遊技市場の販売は順調でしたが、金融市場、流通・交通市場の販売が低調であったことから、前年同期に比べ若干増加。

営業利益

金融市場、流通・交通市場において主要製品の売上高が減少したことにより前年同期に比べ減少。

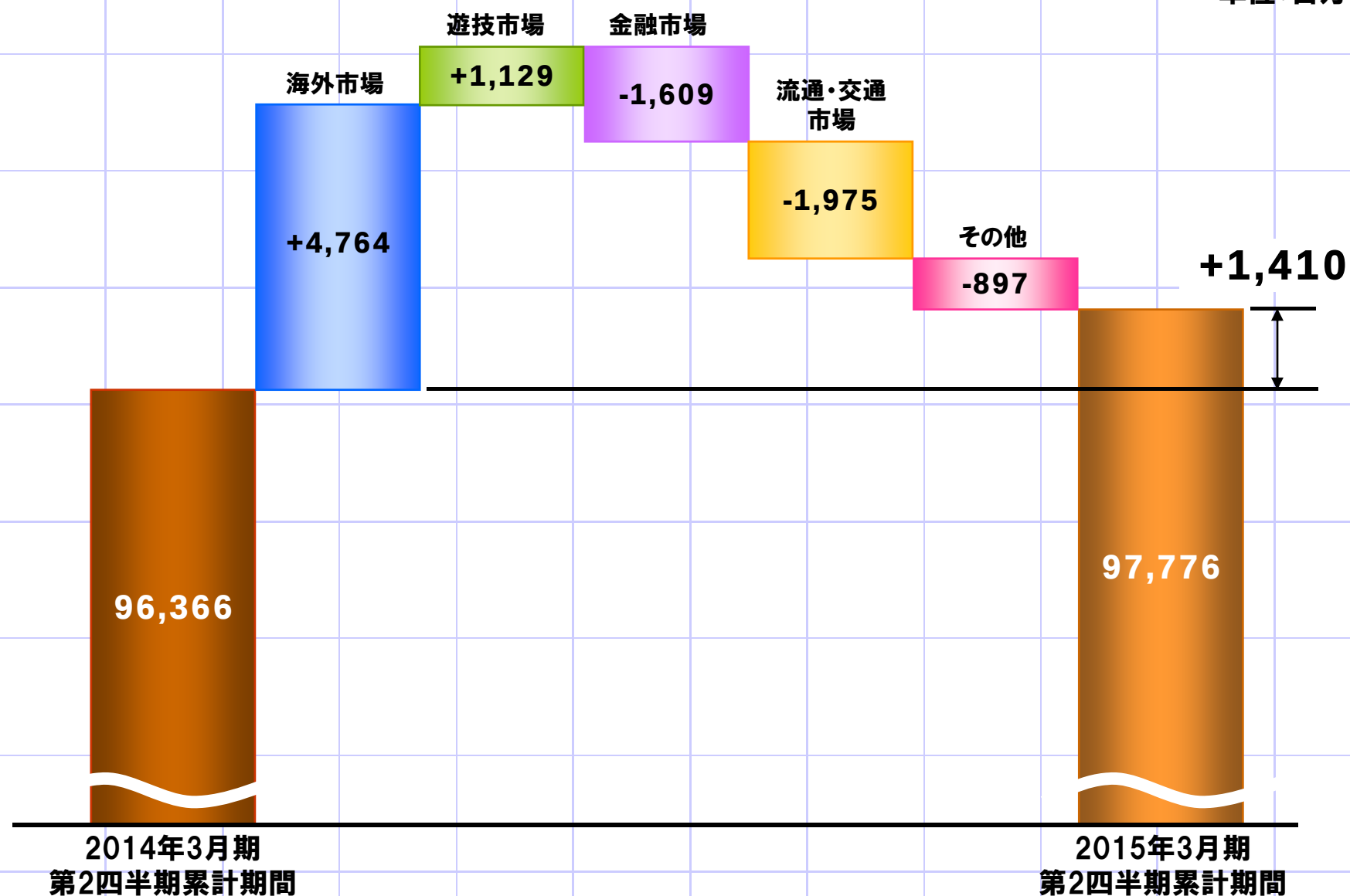
(百万円)	2014年3月期		2015年3月期		前年同期比
	第2四半期累計期間	売上高比率	第2四半期累計期間	売上高比率	
売上高	96,366	100.0%	97,776	100.0%	+1.5%
内 保守売上高	30,181	31.3%	31,109	31.8%	+3.1%
営業利益	5,391	5.6%	4,911	5.0%	-8.9%
経常利益	7,014	7.3%	6,661	6.8%	-5.0%
四半期純利益	2,539	2.6%	4,037	4.1%	+59.0%
EBITDA	12,456	12.9%	12,471	12.8%	+0.1%

※2015年3月期 第2四半期 実績為替レート [ドル]109円 [ユーロ]138円 [ポンド]177円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

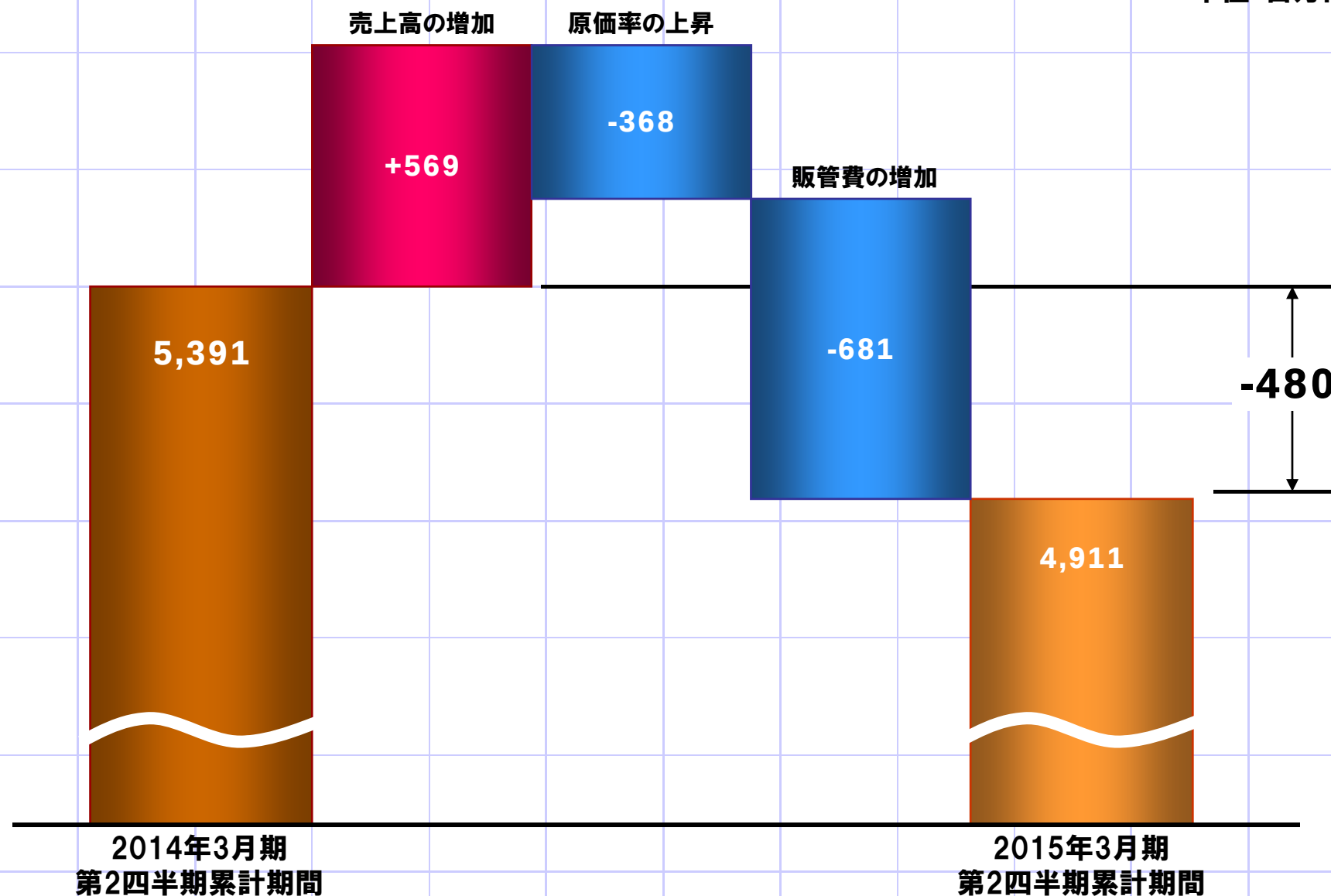
売上高の変動要因（セグメント別）

単位:百万円



営業利益の変動要因

単位:百万円



2

2015年3月期 第2四半期累計期間

連結業績の詳細

セグメント別売上高・営業利益 前年同期比

(百万円)	売上高			営業利益		
	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比
	第2四半期累計期間	第2四半期累計期間		第2四半期累計期間	第2四半期累計期間	
 海外市場	40,772	45,536	+4,764 +11.7 %	984	1,303	+319 +32.4 %
 金融市場	22,279	20,670	-1,609 -7.2 %	1,872	1,520	-352 -18.8 %
 流通・交通 市場	15,536	13,561	-1,975 -12.7 %	1,966	1,038	-928 -47.2 %
 遊技市場	11,069	12,198	+1,129 +10.2 %	817	1,211	+394 +48.2 %
 その他	6,707	5,810	-897 -13.4 %	-249	-163	+86 - %
合 計	96,366	97,776	+1,410 +1.5 %	5,391	4,911	-480 -8.9 %

紙幣入出金機の販売が好調

単位:百万円

ATM用「紙幣入金ユニット」の販売は低調であったものの、主要製品である「紙幣入出金機」の販売は米国やアジアで好調であり、さらに円安効果も加わったことから、市場全体としては順調に推移。

セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、小売店、カジノ、OEM先等への販売・保守

主要製品



紙幣入出金機
RBGシリーズ



紙幣整理機
UWシリーズ



ATM用
紙幣入金ユニット
UDシリーズ

	2014年3月期 第2四半期累計期間	2015年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	40,772	45,536	+4,764 +11.7 %
構成比率	42.3%	46.6%	+4.3
営業利益	984	1,303	+319 +32.4 %
構成比率	18.3%	26.5%	+8.2
営業利益率	2.4%	2.9%	+0.5

海外地域別売上高

(百万円)	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比
	第2四半期累計期間	第2四半期累計期間	
米州	10,387	14,076	+3,689 +35.5 %
欧州	18,943	19,449	+506 +2.7 %
アジア	6,266	8,419	+2,153 +34.4 %
中国	3,159	3,101	-58 -1.8 %
地域別合計	35,596	41,946	+6,350 +17.8 %
OEM	5,175	3,590	-1,585 -30.6 %
合 計	40,772	45,536	+4,764 +11.7 %

主要製品の販売が低調

単位:百万円

「多能式紙幣両替機」の販売は更新需要を捉え好調でありましたが、主要製品である「オープン出納システム」や窓口用「紙幣硬貨入出金機」の販売は低調。

セグメントの概要

国内の金融機関、OEM先等への販売・保守

主要製品



オープン出納システム
WAVEシリーズ



窓口用
紙幣硬貨入出金機
RBシリーズ



多能式紙幣両替機
ENシリーズ

	2014年3月期 第2四半期累計期間	2015年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	22,279	20,670	-1,609 -7.2 %
構成比率	23.1%	21.1%	-2.0
営業利益	1,872	1,520	-352 -18.8 %
構成比率	34.7%	31.0%	-3.7
営業利益率	8.4%	7.4%	-1.0

単位:百万円

レジつり銭機の販売は低調

警備輸送市場向け「店舗入出金機」の販売は好調でありましたが、流通市場向け「小型入金機」や主要製品である「レジつり銭機」の販売は低調。

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、鉄道会社等への販売・保守

主要製品



レジつり銭機
RT/RADシリーズ



売上金入金機
DSSシリーズ



売上金入出金機
DSRシリーズ

	2014年3月期 第2四半期累計期間	2015年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	15,536	13,561	-1,975 -12.7 %
構成比率	16.1%	13.9%	-2.2
営業利益	1,966	1,038	-928 -47.2 %
構成比率	36.5%	21.1%	-15.4
営業利益率	12.7%	7.7%	-5.0

単位:百万円

カードシステム等の販売が好調

「会員管理システム」や「賞品保管機」の販売は、ホールの新規出店数の減少等により低調であったものの、主要製品である「カードシステム」等の販売は好調。

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

主要製品

カードシステム



管理ターミナル



カードユニット



カード精算機

賞品保管機
JKシリーズ

	2014年3月期 第2四半期累計期間	2015年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	11,069	12,198	+1,129 +10.2 %
構成比率	11.5%	12.5%	+1.0
営業利益	817	1,211	+394 +48.2 %
構成比率	15.2%	24.7%	+9.5
営業利益率	7.4%	9.9%	+2.5

主要製品の販売が低調

単位:百万円

券売機、診療費支払機、投票用紙分類機等の販売は、前年同期の反動減により低調。

セグメントの概要

国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守

主要製品



	2014年3月期 第2四半期累計期間	2015年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比
売上高	6,707	5,810	-897 -13.4 %
構成比率	7.0%	5.9%	-1.1
営業利益	-249	-163	+86 - %
構成比率	-	-	-
営業利益率	-	-	-

セグメント別売上高・営業利益 予想比

(百万円)	売上高			営業利益		
	2015年3月期 第2四半期累計期間		予想比	2015年3月期 第2四半期累計期間		予想比
	予想	実績		予想	実績	
 海外市場	44,000	45,536	+1,536 +3.5 %	1,800	1,303	-497 -27.6 %
 金融市場	22,500	20,670	-1,830 -8.1 %	1,900	1,520	-380 -20.0 %
 流通・交通 市場	15,000	13,561	-1,439 -9.6 %	1,600	1,038	-562 -35.1 %
 遊技市場	12,500	12,198	-302 -2.4 %	900	1,211	+311 +34.6 %
 その他	6,000	5,810	-190 -3.2 %	-200	-163	+37 - %
合 計	100,000	97,776	-2,224 -2.2 %	6,000	4,911	-1,089 -18.2 %

※予想は2014年5月12日公表値

設備投資他

(百万円)	2014年3月期 第2四半期累計期間	2015年3月期 第2四半期累計期間	前年同期比	四半期毎の推移																			
設備投資額	3,314	3,779	+465 +14.0 %	<table><thead><tr><th>四半期</th><th>FY13 (1Q)</th><th>FY13 (2Q)</th><th>FY13 (3Q)</th><th>FY13 (4Q)</th><th>FY14 (1Q)</th><th>FY14 (2Q)</th></tr></thead><tbody><tr><td>投資額</td><td>1,369</td><td>1,945</td><td>1,377</td><td>2,543</td><td>1,183</td><td>2,596</td></tr></tbody></table>						四半期	FY13 (1Q)	FY13 (2Q)	FY13 (3Q)	FY13 (4Q)	FY14 (1Q)	FY14 (2Q)	投資額	1,369	1,945	1,377	2,543	1,183	2,596
四半期	FY13 (1Q)	FY13 (2Q)	FY13 (3Q)	FY13 (4Q)	FY14 (1Q)	FY14 (2Q)																	
投資額	1,369	1,945	1,377	2,543	1,183	2,596																	
減価償却費	4,565	5,083	+518 +11.3 %	<table><thead><tr><th>四半期</th><th>FY13 (1Q)</th><th>FY13 (2Q)</th><th>FY13 (3Q)</th><th>FY13 (4Q)</th><th>FY14 (1Q)</th><th>FY14 (2Q)</th></tr></thead><tbody><tr><td>減価償却費</td><td>2,315</td><td>2,430</td><td>2,455</td><td>2,261</td><td>2,632</td><td>2,451</td></tr></tbody></table>						四半期	FY13 (1Q)	FY13 (2Q)	FY13 (3Q)	FY13 (4Q)	FY14 (1Q)	FY14 (2Q)	減価償却費	2,315	2,430	2,455	2,261	2,632	2,451
四半期	FY13 (1Q)	FY13 (2Q)	FY13 (3Q)	FY13 (4Q)	FY14 (1Q)	FY14 (2Q)																	
減価償却費	2,315	2,430	2,455	2,261	2,632	2,451																	
研究開発費	6,525	6,287	-238 -3.6 %	<table><thead><tr><th>四半期</th><th>FY13 (1Q)</th><th>FY13 (2Q)</th><th>FY13 (3Q)</th><th>FY13 (4Q)</th><th>FY14 (1Q)</th><th>FY14 (2Q)</th></tr></thead><tbody><tr><td>研究開発費</td><td>3,105</td><td>3,420</td><td>3,322</td><td>3,327</td><td>2,784</td><td>3,503</td></tr></tbody></table>						四半期	FY13 (1Q)	FY13 (2Q)	FY13 (3Q)	FY13 (4Q)	FY14 (1Q)	FY14 (2Q)	研究開発費	3,105	3,420	3,322	3,327	2,784	3,503
四半期	FY13 (1Q)	FY13 (2Q)	FY13 (3Q)	FY13 (4Q)	FY14 (1Q)	FY14 (2Q)																	
研究開発費	3,105	3,420	3,322	3,327	2,784	3,503																	

損益計算書・包括利益計算書

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期		前年同期比
	第2四半期累計期間	売上高比率	第2四半期累計期間	売上高比率	
売上高	96,366	100.0%	97,776	100.0%	1,410
売上原価	57,490	59.7%	58,699	60.0%	+1,209
販売費及び一般管理費	33,484	34.7%	34,165	34.9%	+681
営業利益	5,391	5.6%	4,911	5.0%	-480
営業外収益合計	2,162	2.2%	2,265	2.3%	+103
営業外費用合計	539	0.6%	515	0.5%	-24
経常利益	7,014	7.3%	6,661	6.8%	-353
特別利益合計	10	0.0%	25	0.0%	+15
特別損失合計	1,084	1.1%	222	0.2%	-862
税金等調整前四半期純利益	5,940	6.2%	6,463	6.6%	+523
法人税等合計	3,078	3.2%	2,031	2.1%	-1,047
少数株主損益調整前四半期純利益	2,862	3.0%	4,432	4.5%	+1,570
四半期純利益	2,539	2.6%	4,037	4.1%	1,498
少数株主損益調整前四半期純利益	2,862	3.0%	4,432	4.5%	+1,570
その他有価証券評価差額金	95		267		+172
為替換算調整勘定	8,086		1,261		-6,825
退職給付に係る調整額	-		277		+277
その他の包括利益合計	8,181	8.5%	1,805	1.8%	-6,376
四半期包括利益	11,043	11.5%	6,238	6.4%	-4,805

為替差益
1,323
(前年同期
1,396)

事業整理損
0
(前年同期973)

為替換算
調整勘定
1,261
(前年同期8,086)

貸借対照表 前期末比

(百万円)	2014年3月期	2015年3月期	増 減		2014年3月期	2015年3月期	増 減
	通 期	第2四半期累計期間			通 期	第2四半期累計期間	
現預金・有価証券	64,614	51,500	① -13,114	買掛債務	22,244	18,024	-4,220
売掛債権	48,240	41,435	-6,805	短期借入金	36,822	33,868	① -2,954
棚卸資産	40,832	48,721	+7,889	その他	37,679	31,754	-5,925
その他	11,609	12,382	+773	流動負債合計	96,745	83,646	-13,099
流動資産合計	165,295	154,038	-11,257	長期借入金	36,241	32,318	① -3,923
有形固定資産	35,046	34,942	-104	その他	17,151	18,142	+991
顧客関係資産	32,497	32,810	+313	固定負債合計	53,392	50,460	-2,932
のれん	77,780	77,083	-697	負債合計	150,138	134,106	-16,032
その他	7,122	6,583	-539	資本金	12,892	12,892	0
無形固定資産	117,400	116,478	-922	利益剰余金	137,038	138,122	+1,084
その他	23,201	22,253	-948	その他	40,874	42,591	+1,717
固定資産合計	175,648	173,674	-1,974	純資産合計	190,804	193,605	+2,801
資産合計	340,943	327,712	-13,231	負債純資産合計	340,943	327,712	-13,231

①借入金の返済等により減少

2015年3月期



セグメント別事業計画 進捗状況



■ 海外市場

- ・米 州…北米では金融機関の設備投資が回復傾向
- ・欧 州…西欧の金融機関は設備投資に慎重な状況
- ・アジア…中国では現地メーカーとの競争が激化
インドの金融機関の設備投資は堅調
- ・OEM …ATMの需要は新興国を中心に拡大

■ 金融市場

金融機関は設備投資分野を厳選する傾向が高まる

■ 流通・交通市場

小売業ではコスト改善策を進めると共に、収益拡大に向けた動きが広がる

■ 遊技市場

遊技人口の減少により、ホールの経営環境は厳しい状況。

■ その他

たばこ販売機の市場稼動台数は減少傾向

【海外事業 基本方針】“One GLORY”体制によるシナジーの最大化

■ シナジーを含めた売上高・利益の拡大

施 策	上期実績	下期の取り組み
米州 ・金融市場の更なる開拓 ・リテール市場の開拓 ・中南米での販売拡大	・米国、カナダで紙幣入出金機の販売拡大 ・協業による新規顧客の開拓を推進 ・ブラジルでの市場開拓推進	・大口商談の獲得 ・営業活動の拡大 ・ブラジルでの販売力強化 
欧州 ・戦略製品の販売拡大 ・リテール市場の確立と拡大	・紙幣入出金機の大口径商談獲得 ・大手小売店で試行開始	・更新需要の獲得 ・販売体制の強化 
アジア ・販売体制の強化 ・中国市場での事業領域拡大	・東南アジアで販売が拡大 ・銀行支店向け新製品開発推進	・営業活動の強化 ・地方銀行の開拓、新製品の販売 
OEM ・ATM用ユニットの販売拡大	・ATM用紙幣入金ユニットの販売低調	・ATMメーカーとの連携強化

【国内事業 基本方針】 事業拡大と次期基幹製品の創造

■重点製品の販売拡大

施 策	上期実績	下期の取り組み
現金分野 ・オープン出納システム ・紙幣・硬貨入出金機	・コンパクトタイプの販売が低調 ・大口商談の延伸により販売は低調	・新製品の市場投入 ・更新促進策の展開 
非現金分野 ・重要物管理機	・販売促進策の展開により実績拡大	・提案営業の強化 
DP分野 ・イメージスキャナー ・電子記帳台	・大口商談の延伸により販売は低調 ・ユーザー数が徐々に拡大	・大口商談の獲得 ・販売促進策の継続実施 

2014年11月初旬発売

オープン出納システム「WAVE Pro」



《主な特長》

- ・【業界初】イメージ処理機能により、手形・小切手や損券・損貨などの管理を実現
- ・【業界初】新搬送機構により、従来は難しいとされていた新券の自動精査を実現
- ・「女性により使いやすく」をキーワードにした機構レイアウト、タッチパネル採用による操作性の向上

【国内事業 基本方針】 事業拡大と次期基幹製品の創造

■主要製品の販売拡大

施 策	上期実績	下期の取り組み
フロント機器市場 ・レジつり銭機	・新規大口商談の減少により販売は低調	・新規顧客の獲得推進 
後方機器市場 ・売上金入出金機 ・売上金入金機	・ターゲットユーザーへの提案営業展開 ・警備輸送会社と連携した営業活動を展開	・提案営業の強化 ・更新商談の受注推進 

【国内事業 基本方針】 事業拡大と次期基幹製品の創造

■収益の拡大

施策	上期実績	下期の取り組み
販 売 ・ホールータルシステムの販売拡大	・消費税増税に対応した製品の営業活動を強化したことにより、カードシステムの販売が拡大	・新製品の販売拡大 
製 品 ・製品ラインナップの拡充	・消費税増税に対応した新製品の開発推進	・消費税増税に対応した新製品の市場投入 

【国内事業 基本方針】 事業拡大と次期基幹製品の創造

施策	上期実績	下期の取り組み
診療費支払機 ・販売促進策の展開	・新規需要の開拓推進 	・新製品投入による競争力の強化
券売機 ・券売機市場の深掘り	・更新需要の獲得推進 	・協業企業と連携した提案営業の強化
たばこ販売機 ・たばこメーカーへの営業強化	・大口商談の獲得 	・たばこ販売機の更新促進
新事業 ・生体認証、電子決済事業拡大	・顔認証システムの事業領域拡大	・新規顧客の開拓強化

4 2015年3月期 業績予想

2015年3月期 業績予想

売上高

海外事業の拡大、並びに国内市場の深掘りにより、前期に比べ増収を予想。

営業利益

海外事業の統合効果やコストダウン施策により、前期に比べ増益を予想。

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期		前期比
	通 期	売上高 比率	通 期 予 想	売上高 比率	
売 上 高	218,632	100.0%	225,000 225,000	100.0%	+2.9%
内 保守売上高	63,388	29.0%	62,000 62,000	27.6%	-2.2%
営 業 利 益	16,718	7.6%	22,500 20,500	9.1%	+22.6%
経 常 利 益	19,764	9.0%	22,000 21,000	9.3%	+6.3%
当期純利益	9,939	4.5%	12,000 12,000	5.3%	+20.7%

※2015年3月期 通期予想は、上段が2014年5月12日公表値、下段が2014年11月5日公表値

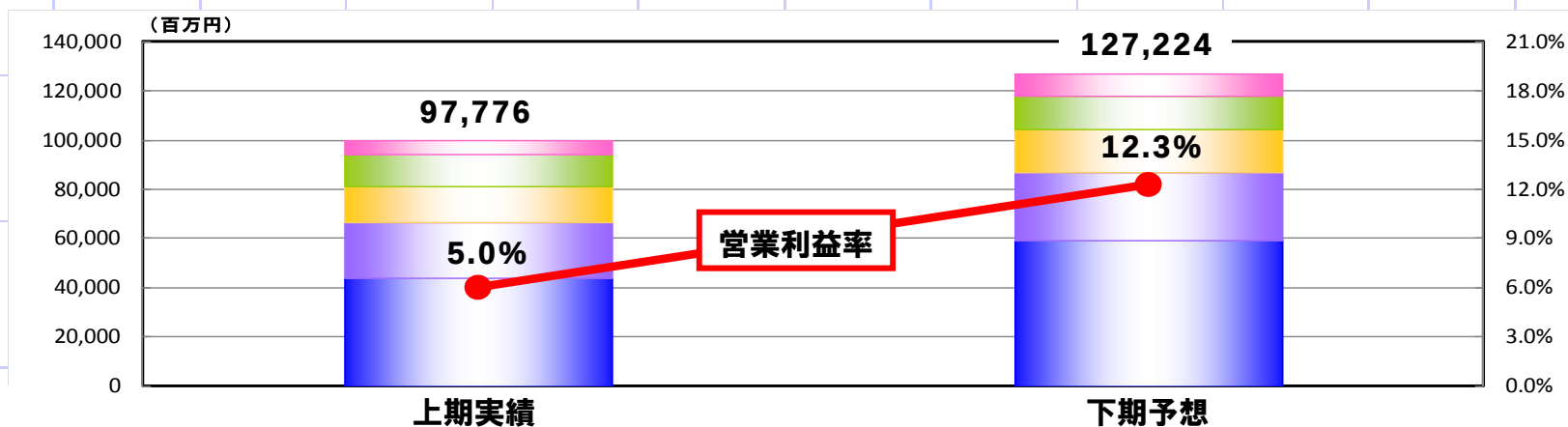
※為替レート 1ポンド=170円、1ドル=100円、1ユーロ=135円

セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	売上高			営業利益		
	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期 予想	前期比	2014年3月期 通期	2015年3月期 通期 予想	前期比
 海外市場	103,002	102,000 105,000	+1,998 +1.9 %	7,464	10,000 8,900	+1,436 +19.2 %
 金融市場	45,654	49,000 48,000	+2,346 +5.1 %	4,031	5,000 5,000	+969 +24.0 %
 流通・交通 市場	31,007	33,000 31,000	-7 -0.0 %	3,516	4,000 3,300	-216 -6.1 %
 遊技市場	24,811	27,000 26,000	+1,189 +4.8 %	1,948	3,300 3,100	+1,152 +59.1 %
 その他	14,156	14,000 15,000	+844 +6.0 %	-241	200 200	+441 - %
合 計	218,632	225,000 225,000	+6,368 +2.9 %	16,718	22,500 20,500	+3,782 +22.6 %

※2015年3月期 通期予想は、上段が2014年5月12日公表値、下段が2014年11月5日公表値

セグメント別売上高・営業利益（半期）



(百万円)	上期 実績		下期 予想		通期 予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
海外市場	44,000	1,800	58,000	8,200	102,000	10,000
	45,536	1,303	59,464	7,597	105,000	8,900
金融市場	22,500	1,900	26,500	3,100	49,000	5,000
	20,670	1,520	27,330	3,480	48,000	5,000
流通・交通 市場	15,000	1,600	18,000	2,400	33,000	4,000
	13,561	1,038	17,439	2,262	31,000	3,300
遊技市場	12,500	900	14,500	2,400	27,000	3,300
	12,198	1,211	13,802	1,889	26,000	3,100
その他	6,000	-200	8,000	400	14,000	200
	5,810	-163	9,190	363	15,000	200
合 計	100,000	6,000	125,000	16,500	225,000	22,500
	97,776	4,911	127,224	15,589	225,000	20,500

※上段は2014年5月12日公表値、下段は2014年11月5日公表値

海外地域別売上高

(百万円)	2014年3月期	2015年3月期	前期比
	通 期	通期 予想	
米州	30,157	32,000	+2,843
		33,000	+9.4 %
欧州	41,053	39,000	+947
		42,000	+2.3 %
アジア	21,012	21,000	-12
			-0.1 %
中国	12,736	13,000	-1,236
		11,500	-9.7 %
地域別合計	92,222	92,000	+3,778
		96,000	+4.1 %
OEM	10,778	10,000	-1,778
		9,000	-16.5 %
合 計	103,002	102,000	+1,998
		105,000	+1.9 %

※2015年3月期 通期予想は、上段が2014年8月5日公表値、下段が2014年11月5日公表値

設備投資他

(百万円)	2014年3月期 通 期	2015年3月期 通期 予想	前期比	半期毎の推移														
設備投資額	7,234	7,500	+266 +3.7 %	<table><tr><th>半期</th><th>FY12 1H</th><th>FY12 2H</th><th>FY13 1H</th><th>FY13 2H</th><th>FY14 1H</th><th>FY14 2H(予)</th></tr><tr><td>投資額</td><td>4,537</td><td>3,681</td><td>3,314</td><td>3,920</td><td>3,779</td><td>3,721</td></tr></table>	半期	FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H(予)	投資額	4,537	3,681	3,314	3,920	3,779	3,721
半期	FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H(予)												
投資額	4,537	3,681	3,314	3,920	3,779	3,721												
減価償却費	9,281	9,500 (前回公表値) 9,000	+219 +2.4 %	<table><tr><th>半期</th><th>FY12 1H</th><th>FY12 2H</th><th>FY13 1H</th><th>FY13 2H</th><th>FY14 1H</th><th>FY14 2H(予)</th></tr><tr><td>減価償却費</td><td>3,824</td><td>5,073</td><td>4,565</td><td>4,716</td><td>5,083</td><td>4,417</td></tr></table>	半期	FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H(予)	減価償却費	3,824	5,073	4,565	4,716	5,083	4,417
半期	FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H(予)												
減価償却費	3,824	5,073	4,565	4,716	5,083	4,417												
研究開発費	13,174	12,500	-674 -5.1 %	<table><tr><th>半期</th><th>FY12 1H</th><th>FY12 2H</th><th>FY13 1H</th><th>FY13 2H</th><th>FY14 1H</th><th>FY14 2H(予)</th></tr><tr><td>研究開発費</td><td>5,523</td><td>6,568</td><td>6,525</td><td>6,922</td><td>6,287</td><td>6,213</td></tr></table>	半期	FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H(予)	研究開発費	5,523	6,568	6,525	6,922	6,287	6,213
半期	FY12 1H	FY12 2H	FY13 1H	FY13 2H	FY14 1H	FY14 2H(予)												
研究開発費	5,523	6,568	6,525	6,922	6,287	6,213												

※減価償却費を2014年5月12日公表値から修正

5 その他の情報

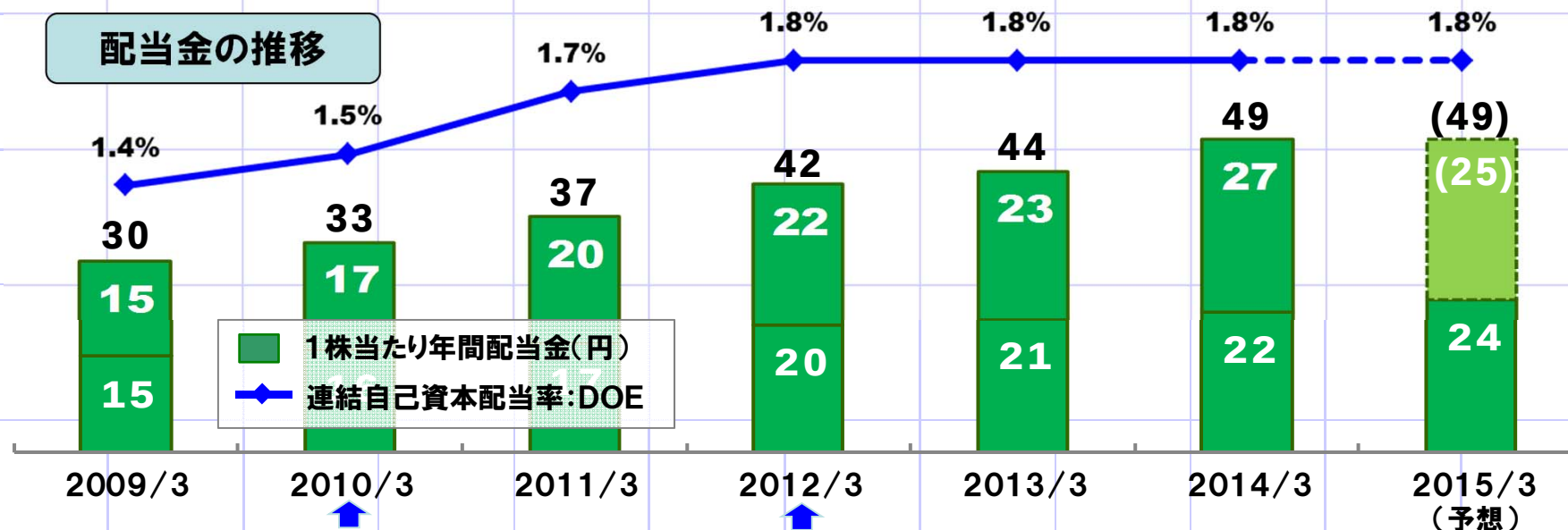
2015年3月期の配当について

利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。具体的には

「連結自己資本配当率1.8%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う」こととしております。

1株当たりの配当金	第2四半期末	期末予想	年間予想
	24円	25円	49円 (配当性向26.8%)



「配当総額目標」を明確化
 ・連結自己資本配当率1.5%を下限
 ・連結配当性向25%以上

配当総額の下限を
 連結自己資本配当率1.8%に改定